

(取組に当たっての協働と役割分担)

医療機関、育苗機関、関係団体等	<p>(へき地医療を担う医師、医療機関等のへき地医療関係者)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療を担う医師の養成・確保と定着に向けた取組</li> <li>・自治医科大学等の医学部生等に対するコミュニケーションの機会確保や実習カリキュラムの実施等</li> <li>・総合的な診療能力を有し、プライマリ・ケアを実践できる、いわゆる総合診療医の育成</li> <li>・へき地医療拠点病院における巡回診療等の実施等、へき地医療における診療機能の確保</li> <li>・へき地診療所における初期診療が可能な医師等の配置、必要な診療部門及び医療機器等の整備、緊急の内科的・外科的処置が可能なへき地医療拠点病院等との連携等、診療機能の確保</li> </ul>
県民・NPO等	<p>(医療の提供を受ける県民)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・へき地勤務の重要性や生活面での実情を理解し、へき地勤務医等の医療関係者に対する支援を実施する等、医療機関の運営に対する支援を市町村等とともに行うこと</li> <li>・県民も医療の一方の担い手であるとの意識のもと、自らの健康は自分で守るという認識を持つことや、症状により医療機関の役割分担に応じて受診すること</li> </ul>
市町村	<p>(へき地を有する市町村)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師確保に向けた取組、へき地診療所への医療機器の整備等へき地医療の確保</li> <li>・へき地の医師の生活環境や勤務環境の整備に係る取組</li> <li>・地域の医療を将来にわたって確保するための地域住民への意識啓発等</li> <li>・患者輸送車の整備等、地域住民が医療機関を受診する場合の利便性の確保</li> </ul>
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療支援機構の取組をはじめとする地域医療対策協議会の運営等、へき地保健医療対策のとりまとめ</li> <li>・医師の招聘活動や県内への定着促進等</li> <li>・「県民も医療の担い手であるという意識をもって地域医療を支えていく」という県民総参加型の取組の推進</li> <li>・ドクターヘリ等による地域の実情に応じた患者搬送手段の活用</li> <li>・オンライン診療を含む遠隔医療に必要な設備導入の支援</li> </ul>

【数値目標】

目標項目	現状値 (R5 (2023))	目標値 (R11 (2029))	重点施策 関連
へき地医療拠点病院数	4 施設	5 施設	
主要3事業(※)を月1回以上、又は年12回以上実施するへき地医療拠点病院数	4 施設	5 施設	○
へき地へのオンライン診療又は遠隔医療等 ICT を活用した診療支援を実施するへき地医療拠点病院の割合	0 %	100 %	○

※ 主要3事業：へき地への巡回診療、へき地診療所への医師派遣・代診医派遣